

# 空土ファーム生きもの調査 3月報告書

## 1. 調査の概要

### 1) 調査の目的

山梨県北杜市須玉町増富地域にある空土ファームの耕作放棄地を再耕作することにより、生物多様性がどのように変化するか、周辺環境も含め調査を実施する。また、その調査結果をもとに、一般向け自然観察会の実施や、ハンドブック作成も視野に入れる。

### 2) 調査方法

①調査レベル：主任研究員クラスによる現地調査

②調査地：山梨県北杜市須玉町増富地区「空土ファーム」とその周辺緑地（図-1）

なお、今回の調査では、4カ所の調査地点を設定し、確認された生きものはどの調査地点で確認されたかを記録した。

③調査対象：鳥類、チョウ・トンボ・バッタ類等の大型昆虫類を中心に、姿・声・行動等を確認すると共に写真撮影を行う。両生類、は虫類、ほ乳類等は適宜調査する。

④調査日程：2019年3月20日 10:00～16:00



図-1 調査地全景および調査地点

## 2. 自動撮影装置の設置

C地点に自動撮影装置を設置し、夜間に活動する哺乳類などの記録を行った(図一2)。なお、今回の調査では哺乳類であるニホンジカ、ニホンイノシシと、鳥類のキジバト、オシドリを記録することが出来た(図一3)。



図一2. 設置された自動撮影装置の様子



ニホンジカ



ニホンイノシシ



オシドリ

図一3. 自動撮影装置で記録された生きもの

### 3. 空土ファームで見られた生きものたち

#### 1) 空土ファーム 生きものピックアップ

カヤクグリ (D 地点) : 夏は高山帯で見られる野鳥

今回の調査では、塩川沿いの低木の茂みで、日本固有種であるカヤクグリを確認することができました。このカヤクグリは、夏の間は高山帯などで繁殖を行い、冬になると低山に移動し、冬を越します。空土ファームから車でしばらく行くと、標高 2000m を超える瑞牆山など、様々な高山が確認できますので、それらの山から移動してきたと考えられます。



カヤクグリ

#### 2) 各調査地で見られた生きものたち



オツネントンボ (D 地点)

成虫のまま冬を越すトンボの仲間です。暖かい石の上で日を浴びていました。



アカタテハ (D 地点)

成虫のまま冬を越すチョウの仲間で、カラムシなどの植物に卵を産みます。



キジ (D 地点)

キジの雄は繁殖期になると目のまわりの赤い皮膚の部分が大きくなります。



ホオジロ (D 地点)

群れをなして塩川周辺のヨシ原などを飛び回り、食べものを探す姿が見られました。



ツグミ (B 地点)

冬の間見られる渡り鳥です。田んぼのまわりを歩き回り、地中の生きものを食べていました。



ベニマシコ (D 地点)

塩川沿いの茂みを移動しながら、植物の種子などを食べていました。

### 3) 空土★生きものコラム ～オシドリの群れがきた！～

「おしどり夫婦」などの言葉で知られるオシドリは、冬の間はダム湖などで群れを作り越冬する、水辺にすむ鳥ですが、今回の調査では意外な場所で確認されました。何と夕方や夜明け頃の、森の中で見られたのです。森の中に仕掛けた自動撮影装置には、およそ 100 羽をこえると思われるオシドリが強風に乗って飛来する姿が写っていました。これは恐らく調査地から 1～2 km ほどのところにある「みずがき湖」から飛来したと考えられますが、ではなぜ、森の中でオシドリの群れが見られたのでしょうか？

映像を見てみると、オシドリたちが一生懸命、地面をついばんでいる姿が見られました。実はオシドリの好物はドングリで、森の中にたくさん落ちているコナラのドングリをもとめ、群れで飛来したと考えられます。空土ファーム周辺の豊かな森がオシドリたちの冬越しを支えているのですね。

ちなみに、夜行性であるオシドリは、夜間に移動し食べものを探すということは知られていましたが、夜間の行動は記録が難しく、まだ分かっていないことも多いです。今回の映像はそんなオシドリの謎に包まれた生態をとらえた貴重な映像であると言えます。

昼間の森はとても静かなのですが、夜の森は野鳥のほか、シカやイノシシなど、多くの生きものでにぎわっている、豊かな森であることが調査を通じて分かりました。



群れで飛来したオシドリ (C 地点)

### 3. 調査結果

表. 調査地内で見られた生物種(草本)

調査地域	種名	状態	備考	山梨県RDB	環境省RL
A	オオイヌノフグリ	○			
B	オオイヌノフグリ	○			
B	セイヨウタンポポ	○			
D	オオイヌノフグリ	○			
D	ホトケノザ	○			
D	ヒメオドリコソウ	○			
D	コハコベ	○			

○:開花 Fr:結実 △:つぼみ ▽:花期終了

表. 調査地内で見られた生物種(木本)

調査地域	種名	状態	備考	山梨県RDB	環境省RL
D	ハンノキ	○			

○:開花 Fr:結実 △:つぼみ ▽:花期終了

表. 調査地内で見られた生物種(昆虫)

調査地域	種名	状態	備考	山梨県RDB	環境省RL
B	キタテハ				
C	テングチョウ				
C	オツネトンボ				
D	セイヨウミツバチ				
D	キタテハ				
D	アカタテハ				
D	ヒメアカタテハ				
D	オツネトンボ				
D	ナナホシテントウ				

表. 調査地内で見られた生物種(鳥類)

調査地域	種名	状態	備考	山梨県RDB	環境省RL
B	ツグミ	v			
B	カシラダカ	v			
B	アカハラ	v			
B	シロハラ	v			
C	エナガ	c			
C	オシドリ	v	自動撮影装置		DD
D	アオジ	c			
D	ベニマシコ	v			
D	カワラヒワ	v			
D	スズメ	v			
D	ホオジロ	v			
D	コゲラ	v			
D	キジバト	v			
D	シジュウカラ	v			
D	ハシブトガラス	c			
D	ジョウビタキ	v			
D	ヒヨドリ	v			
D	カヤクグリ	v			
D	キジ	v			

v:目視 c:地鳴き s:さえずり fl:飛翔 fd:採餌

表. 調査地内で見られた生物種(哺乳類)

調査地域	種名	状態	備考	山梨県RDB	環境省RL
C	ニホンジカ		自動撮影装置		
C	ニホンイノシシ		自動撮影装置		